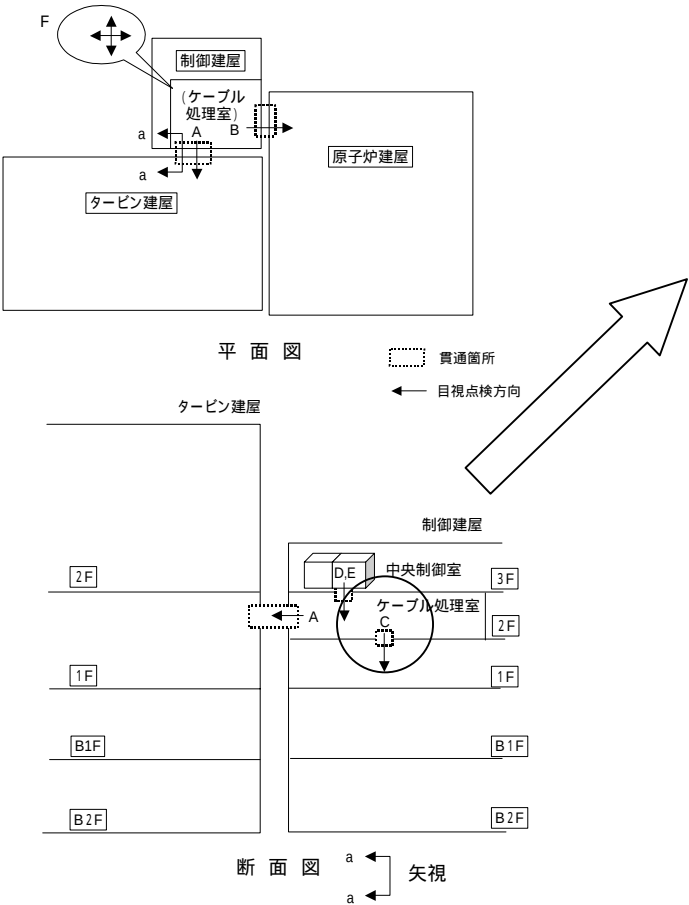


中央制御室への蒸気浸入に係る調査結果について

貫通部 区 分		貫通部 種 類	箇所 数	点検結果 1 , 2		
				シール 健全箇所	シール健全 箇所（予防 保全実施）	シール 不適切箇所
ケーブル処理室より タービン建屋（壁貫通）	A	ケーブル トレイ	6	3	3	-
ケーブル処理室より 原子炉建屋（壁貫通）	B		3	3	-	-
ケーブル処理室より下 層階（床貫通）	C		6	4	1	1
中央制御室から ケーブル処理室 （床貫通）	D	ケーブル	29	29	-	-
	E	電線管	250	250	-	-
ケーブル処理室壁貫通 （東西南北）	F	電線管	52	52	-	-
合計			346	341	4	1

- 1 シール健全箇所 : シール施工箇所が健全である箇所
シール健全箇所 : シール性には問題はないが、硬化、変色、充填量が少ない等
（予防保全実施） の所見がみられた箇所
シール不適切箇所 : シール性に問題のある箇所
- 2 点検の結果、シール不適切箇所およびシール健全箇所（予防保全実施）について
は、シール手直しを実施

女川原子力発電所第2号機建屋間貫通部概念



ケーブル処理室より下層階（床貫通）
（シール不適切箇所例）

